



水土里情報を活用した農業集落排水施設台帳について紹介します。

(1/2)

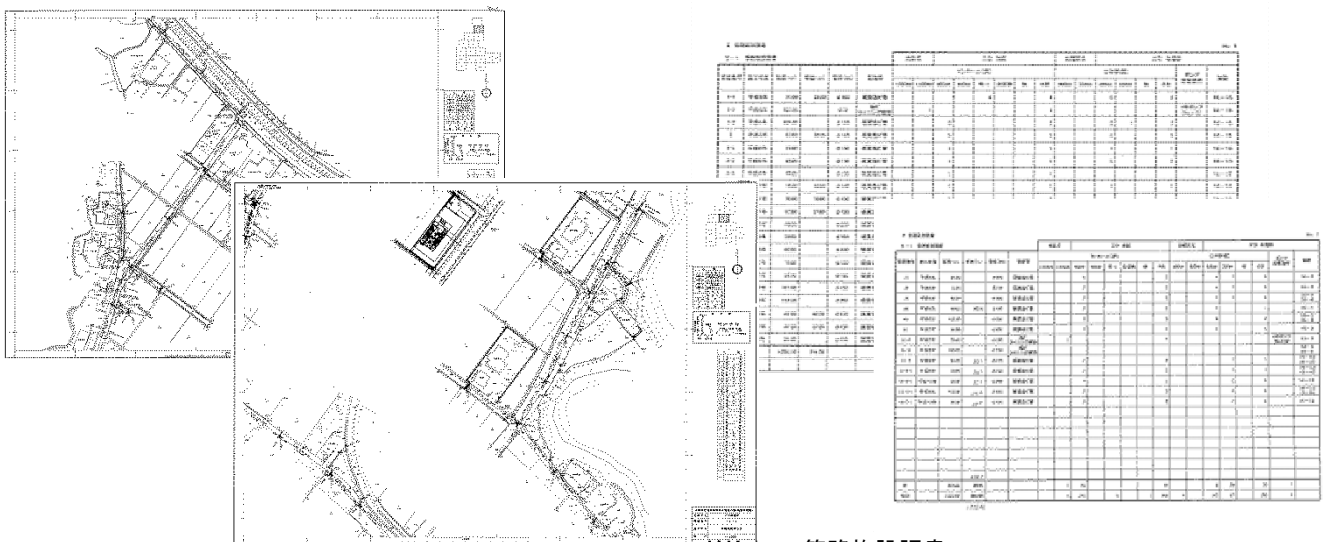
今回紹介する団体: 水土里ネットいしかわ

取組概要

内容：水土里情報システム（Web版農地・施設情報管理システム）において、マンホール、管路、公共柵の位置情報および基本的な属性情報（マンホール種別、蓋荷重、管種・管径、延長、道路種別、施工年度等の諸元）をサーバ側に登録する。また、管路、マンホール等の施設機能診断結果や補修履歴等の属性情報をクライアント側のデータベースで管理し、システム上で位置情報と属性情報を突合して表示することにより、農業集落排水施設の管理台帳として活用を図る。

- 経緯：①紙ベースの集排施設管理台帳は、地区ごとに整理されているが、管路施設の平面図や縦断図は枚数も多く、取り扱いが煩雑で、効率的な管理とは言えない状況であった。
- ②1つの市町の全地区をシステム上で管理することにより、不具合発生時の位置の特定や当該施設の属性情報等を視覚的に確認することが可能となる。
- ③頻繁に更新する情報とあまり更新しない情報を区別することで、効率的な施設台帳の管理を行うことが可能となる。

(従来の運用イメージ)



管路施設平面図
縮尺1/500
管種・管径、管底高、延長、勾配等が記載されている。

管路施設調書
調書はマンホール区間ごとではなく、管番号（複数の区間まとまり）でマンホールの数、管種・管径施工年度等が整理されている。

活用イメージ



Web版農地・施設情報管理システムの操作画面

期待される効果

市町全体での視覚的、効率的な管理が可能となり、煩雑さの軽減や不具合発生時の早急な対応が可能となる。

今後の活用予定

集排施設の機能診断調査が終了した地区のデータから順次整理する予定。

■お問い合わせ先

石川県土地改良事業団体連合会総務部企画管理課(富田、松本) 076-249-7182(直通)

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(細川、久貝) 03-6744-2201(直通)